

# BF-480

## 取扱説明書

保証書付

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、  
正しくお使いください。

本書はお読みになった後も大切に保管してください。

<http://dentaku.casio.jp>

**CASIO**®

## 目次

安全上のご注意.....	2
使用上のご注意.....	3
初めてお使いになるときは.....	3
本機で行える金融計算.....	4
金融計算機能の使い方.....	6
■ 電源の入れかた・切りかた.....	6
■ 金融計算のご注意.....	6
■ 各種金融計算に共通の基本操作.....	7
■ 画面の表示について.....	8
■ ローン(借りる)計算のしかた.....	8
■ 年賦償還計算のしかた.....	13
■ 預金(貯める)計算のしかた.....	14
■ 金融計算メモリーの使い方.....	16
■ 設定のしかた.....	19
一般的な計算のしかた.....	22
付録.....	23
■ 年賦償還で用いる計算法について.....	23
■ 入力可能範囲.....	24
■ 電池交換のしかた.....	25
■ 主な仕様.....	26
■ 保証・アフターサービスについて.....	巻末
■ 保証規定.....	巻末
保証書.....	巻末

## 安全上のご注意

このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。なお、本書はお読みになった後も大切に保管してください。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 電池について

- 電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。
  - ・ 分解しない、ショートさせない
  - ・ 加熱しない、火の中に投入しない
  - ・ 充電しない
  - ・ 極性(+と-の向き)を正しく入れる
- ボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲み込むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意願います。
- 電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

### 火中に投入しない

- 本機を火中に投入しないでください。破裂による火災・けがの原因となります。



## 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 電池について

- 電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。
  - ・ 本機で指定されている電池以外は使用しない
  - ・ 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく

### 表示画面について

- 液晶表示画面を強く押ししたり、強い衝撃を与えないでください。  
液晶表示画面のガラスが割れてけがの原因となることがあります。
- 液晶表示画面が割れた場合、表示画面内部の液体には絶対触れないでください。  
皮膚の炎症の原因となることがあります。
- 万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 目に入ったか、皮膚に付着した場合は、清浄な流水で最低15分以上洗浄したあと、医師に相談してください。


## 使用上のご注意

- 極端な温度条件下や急激な温度変化のある場所での使用や保管は避けてください(使用温度0℃～40℃)。
- 湿気やほこりの多い場所での使用や保管は避けてください。
- 「ひねり」や「曲げ」を与えないでください。
- ボールペンなどの鋭利なものでキー操作をしないでください。
- お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。
- 付属の電池は、工場出荷時より微少な放電による消耗が始まっています。そのため、製品の使用開始時期によっては、所定の使用時間に満たないうちに寿命となることがあります。あらかじめご了承ください。

- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本機使用により生じた損害・逸失利益、および第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

## 初めてお使いになるときは

画面のコントラストをお好みの濃さに調節してください。

操作方法：1)  を押して電源を入れます。

2)  (設定) と押します。

3)   を使ってコントラストを調節します。

# 本機で行える金融計算

本機は画面に表示されるいくつかの質問に答えるだけで、次の金融計算が行えます。

計算の種類	種類	金利	支払い	金融計算に入るキー操作	計算項目*
ローン	元利均等	固定金利	月々支払い	AC <input type="checkbox"/> 固定金利 月々	返済額、月数、 利率、借入額
			ボーナス併用払い	AC <input type="checkbox"/> 固定金利 ボーナス併用	返済額、借入額
		段階金利	月々支払い	AC <input type="checkbox"/> 段階金利	返済額、借入額
			ボーナス併用払い	AC <input type="checkbox"/> 段階金利 <input type="checkbox"/> 段階金利	返済額、借入額
	元金均等	固定金利	月々支払い	AC <input type="checkbox"/> 元金均等 固定金利	返済額、月数
			ボーナス併用払い	AC <input type="checkbox"/> 元金均等 固定金利 <input type="checkbox"/> 元金均等 固定金利	返済額
年賦償還	元利均等	固定金利	月々支払い	AC <input type="checkbox"/> 年賦償還 <input type="checkbox"/> 1 <input type="button" value="入力決定"/>	年賦償還
			ボーナス併用払い	AC <input type="checkbox"/> 年賦償還 <input type="checkbox"/> 年賦償還 <input type="checkbox"/> 1 <input type="button" value="入力決定"/>	
		段階金利	月々支払い	AC <input type="checkbox"/> 年賦償還 <input type="checkbox"/> 2 <input type="button" value="入力決定"/>	
			ボーナス併用払い	AC <input type="checkbox"/> 年賦償還 <input type="checkbox"/> 年賦償還 <input type="checkbox"/> 2 <input type="button" value="入力決定"/>	
預金	定期預金	複利	—	AC <input type="checkbox"/> 定期預金	受取額、預金額
	積立預金	複利	—	AC <input type="checkbox"/> 定期預金 <input type="checkbox"/> 定期預金	受取額、積立額
	外貨預金	単利	—	AC <input type="checkbox"/> 外貨預金 損益	損益
			—	AC <input type="checkbox"/> 外貨預金 損益 <input type="checkbox"/> 外貨預金 損益	損益分岐

\* 計算項目が複数ある場合は、  キーで選択します。

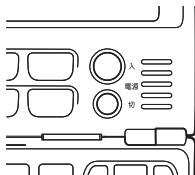
計算項目は、次のように計算します。

計算の種類	計算項目	計算方法
ローン	返済額	借入額、利率、返済月数より、毎月の返済額、返済総額、利息分を計算します。
	月数	借入額、利率、月々の返済額より、何ヵ月で返済できるかを計算します(リボ払い)。
	利率	借入額、返済額、返済月数より、返済可能な利率と、そのときの利息分を計算します。
	借入額	返済額、利率、返済月数より、返済可能な借入額を計算します。
年賦償還	年賦償還	借入残高、利率などより、月々の返済額、利息部分、元金部分、返済後残高、返済総額を計算します。
預金	受取額	預金額(または月々の積立額)、利率、預入月数より、受取額、利息を計算します。
	預金額	受取金額、利率、預入月数より、必要な預金額、利息を計算します。
	積立額	受取金額、利率、預入月数より、月々の積立額、利息を計算します。
	損益	預金額、利率、預入月数、TTS/TTBより、受取額、損益を計算します。
	損益分岐	預金額、利率、預入月数、TTSより、損益分岐するTTBを計算します。

# 金融計算機能の使い方

## ■ 電源の入れかた・切りかた

Ⓐ を押すと電源が入ります。Ⓑ を押すと電源を切ることができます。



## ■ 金融計算のご注意

- 本機は、一般的なローン計算、複利計算、外貨預金計算に基づいて計算していますので、実務上の値(実際の受取額など)とは結果が異なる場合があります。計算結果は目安として使用していただき、実際の受取額などは金融機関でお確かめください。特にローンの“返済後残高”では端数の処理方法の違いにより指定した支払い回が大きくなるほどずれが大きくなる場合があります。
- 端数を処理して結果を表示していますが、端数の計算方法や、処理は、金融機関によって異なります。詳しくは各金融機関にお尋ねください。

### 入力に関する注意

- 利率を入力するときは必ず年利で入力してください。

- 返済月数、預入月数を入力するときは必ず月数で入力してください(例：返済期間が10年のときは、120と入力)。
- ボーナス併用払いを選択した場合にはボーナス返済月が一度もこないような返済月数を入力するとエラーになります。
- 金融計算では、**税込** キー、**税抜** キーは使えません。

### その他の注意

- 実際のローン返済や預金では借入額、返済期間、ボーナス返済の割合、預金単位などさまざまな規定があります。本機では条件外の値も入力できますのでご注意ください。(例：本機でのローン返済期間は100年(1200ヵ月)まで入力できます)
- 通常使われないような値を利率や回数として入力した場合、または入力値によっては誤差が大きくなる場合があります。
- 本機の金融計算結果は「切り捨て・切り上げ・四捨五入」のうち選択した設定(20ページ)で処理が行われて表示されます(初期設定は切り捨て)。このため本来は一致すべき値について、表示上若干のずれが生じることがあります。

例：返済額は利息部分と元金部分の合計で、次のようになります。

返済額	2001円
利息部分	1000.5円
元金部分	1000.5円

この場合、利息部分と元金部分は切り捨て表示されると

もに「1000円」となり、表示上の合計と返済額が一致しません。また返済額が1000.5円、返済月数が10回の場合返済総額は「10005円」となりますが、表示上の返済額を10倍した「10000円」と一致しません。

## ■ 各種金融計算に共通の基本操作

金融計算は、まず **AC** を押し、続けて金融計算のキー（青のキー）を押して計算の種類を選びます。

金融計算を先に進めるには **入力決定** を押します。

- 金融計算中は、前回入力した数値が表示されます。

数値をそのまま使うときは、 **入力決定** を押します。

変更するときは、必要な数値を入力してから **入力決定** を押します。

- 画面に「▶」が表示されていて、前回入力値をそのまま使う場合などは、 **入力決定** の代わりに **▶** でも先に進めます（「画面の表示について」8ページ参照）。

金融計算の入力画面中も、電卓としての演算機能（四則計算、%計算など）が行えます。

- 例：20年の月数（240ヵ月）を入力するとき、次のように押します。

12 **×** 20 **入力決定** （または 12 **×** 20 **=** **入力決定**）

入力を訂正するには **C** または **▶** を押します。

- 数値を入力し間違えたら **C** を押します。続けて正しい数値を入力します。

- 画面に“E”が表示されたら **C** を押します。再び入力を行うことができます。
- 最後に入力した1文字だけを訂正するには **▶** を押します。続けて正しい数値を入力します。

## メモ

- “E”はエラーのマークです。入力内容や計算結果が不適切なときに表示されます。“E”が表示されている間は、金融計算を先へ進めることができません。
- キーを押し間違えて、金融モードを抜けてしまったときは、再度 **固定金利**、**段階金利** など目的の金融計算キーを押して、最初から入力し直します。
- AC** を押すと、金融計算そのものが終了します。

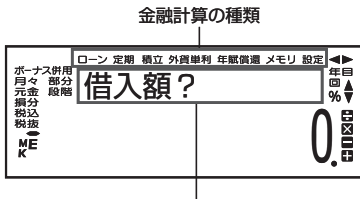
## **▲ ▼ ◀ ▶** の使い方

- ▲ ▼** ..... 画面に「▲」「▼」が表示されているときは、**▲ ▼** で計算項目を選択できます。
- ◀ ▶** ..... 画面に「▶」が表示されていて、前回入力値をそのまま使う場合などは、 **入力決定** の代わりに **▶** でも先に進めます。画面に「◀」が表示されているときは、**◀** で前の手順に戻れます。
- 一連の金融計算の最後で **入力決定** を押すと、計算の最初に戻ります。「年賦償還計算」では、**▶** を押すと、算出年月（回数指定の場合は何回目の支払いか）の入力に戻ることができます（ショートカット機能）。最後の画面は「▶」が消えることで判断できます。

## ■ 画面の表示について

画面には、計算の種類 / 状態などが表示されます。

また、金融計算では一部算出に時間がかかる場合があります。「計算中」の表示は計算に時間がかかっていることを表します。



入力する内容や、計算結果の意味が表示されます。  
 ? : 入力すべき項目であることを示します。  
 = : 計算結果を表示していることを示します。

- ▲ ▼ .....他の項目を   で選べる時
- ◀ ▶ .....ひとつ前の状態に  で戻れるとき、ひとつ先の状態に  で進むとき(“設定”入力中を除く)

- ボーナス併用 .....ボーナス併用払いのとき
- 月々 .....月々支払いのとき
- 部分 .....月々“部分”あるいはボーナス“部分”を表示するとき
- 元金 .....元金均等返済
- 段階 .....段階金利
- 損分 .....外貨預金計算の損益分岐計算

- 税込 .....消費税込み
- 税抜 .....消費税抜き

## ■ ローン(借りる)計算のしかた

ローンの返済額や月額などさまざまな計算をします。

### ローン計算の注意事項

- ボーナス回数の計算法について  
 ボーナスは年2回(6ヵ月ごと)としており、以下のようにボーナス回数を計算しています。

元利均等の場合

- 入力した月数 ÷ 6 小数点以下切り捨て  
 例：返済月数が241回の場合、ボーナス回数は40回になります。  
 借入日から最初のボーナス払いは6ヵ月後

元金均等の場合は借入日から最初のボーナス払いまでが6ヵ月後とは限らないため、元利均等とは異なる算出を行います。詳しくは元金均等の項(11ページ～)を参照ください。

- 実際にボーナス月に返済する額は、月々の返済額を合わせた額になります。
- 算出される利率、返済月数は小数第3位未満を「切り捨て・切り上げ・四捨五入」のうち選択した設定(20ページ)で処理が行われて表示されます(初期設定は切り捨て)。
- 極端な入力値(借入額が極大、利率が極小など)のとき、誤差が大きくなる場合があります。



## 元利均等のローン計算(固定金利) 操作例

例1：1000万円を年利2.6%の20年(240ヵ月)ローンで返済すると、月々の返済額と返済総額は、それぞれいくらになるか。

	操作	表示	数値
1	<input type="button" value="AC"/> <input type="button" value="固定金利&lt;br/&gt;月利"/> 10000000	借入額?	10,000,000
2	<input type="button" value="入力決定"/> 2.6	利率%?	2.6
3	<input type="button" value="入力決定"/> 12 <input type="button" value="x"/> 20 <input type="button" value="="/> (20年の月数を計算して入力)	返済月数?	240
4	<input type="button" value="入力決定"/>	返済額(月=	53,478 月々の返済額
5	<input type="button" value="入力決定"/>	返済総額=	12,834,913 返済総額
6	<input type="button" value="入力決定"/>	利息分=	2,834,913

例2：リボ払い。2000万円を年利3%で借り、月々の返済額を10万円に抑えたい。返済月数は何ヵ月になるか。

	操作	表示	数値
1	<input type="button" value="AC"/> <input type="button" value="固定金利&lt;br/&gt;月利"/> <input type="button" value="v"/> (月数計算にする)	•月数計算(元利)	
2	<input type="button" value="入力決定"/> 20000000	借入額?	20,000,000
3	<input type="button" value="入力決定"/> 3	利率%?	3
4	<input type="button" value="入力決定"/> 100000	返済額(月?	100,000

5	<input type="button" value="入力決定"/>	返済月数=	277.605 返済月数
6	<input type="button" value="入力決定"/>	返済総額=	27,760,530
7	<input type="button" value="入力決定"/>	利息分=	7,760,530

例3：100万円を借り、月々の返済額を45,000円以内にして、2年(24ヵ月)で返済を終えたい。利率(年利)は何%以下ならよいか。

	操作	表示	数値
1	<input type="button" value="AC"/> <input type="button" value="固定金利&lt;br/&gt;月利"/> <input type="button" value="v"/> <input type="button" value="v"/> (利率計算にする)	•利率計算	
2	<input type="button" value="入力決定"/> 1000000	借入額?	1,000,000
3	<input type="button" value="入力決定"/> 24	返済月数?	24
4	<input type="button" value="入力決定"/> 45000	返済額(月?	45,000
5	<input type="button" value="入力決定"/>	利率%=	7.5 利率
6	<input type="button" value="入力決定"/>	利息分=	80,000

例4：月々の返済額を96,500円とすると、年利3.5%の30年(360ヵ月)ローンでは、いくら借りられるか。

	操作	表示	数値
1	<input type="button" value="AC"/> <input type="button" value="固定金利&lt;br/&gt;月利"/> <input type="button" value="v"/> <input type="button" value="v"/> <input type="button" value="v"/> (借入額計算にする)	•借入額計算	
2	<input type="button" value="入力決定"/> 3.5	利率%?	3.5
3	<input type="button" value="入力決定"/> 360	返済月数?	360

4	入力の決定	96500	返済額(月?)	96,500
5	入力の決定		借入額=	21,490,066
			借入可能額	
6	入力の決定		利息分=	13,249,933

例5：2500万円を年利1.8%の30年(360ヵ月)ローンで借りた。そのうちボーナス返済分に700万円を割り振ると、月々の返済額/ボーナス返済額と返済総額はいくらになるか。(ボーナスは年2回。利息は支払い時に発生とする。)

	操作	表示	数値
1	AC 固定金利 ボーナス返済	25000000	借入額?
2	入力の決定	7000000	うちボーナス額?
3	入力の決定	1.8	利率%?
4	入力の決定	12 <input checked="" type="checkbox"/> 30 <input type="checkbox"/>	返済月数?
5	入力の決定		返済額(月=)
			月々の返済額
6	入力の決定		ボーナス月加算=
			ボーナス返済額
7	入力の決定		返済総額=
			返済総額
8	入力の決定		利息分=

### 元利均等のローン計算(段階金利) 操作例

例1：2500万円を、最初の10年は年利2%、それ以降は年利3.8%の30年(360ヵ月)ローンで借りた。

最初の10年までとそれ以降の月々の返済額と、返済総額はいくらになるか。

	操作	表示	数値
1	AC 段階金利	25000000	借入額?
2	入力の決定	2 (10年目までの利率を入力)	利率%? ~10
3	入力の決定	3.8 (11年目からの利率を入力)	利率%? 11~
4	入力の決定	360	返済月数?
5	入力の決定		返済額(月= ~10)
			10年目までの月々の返済額
6	入力の決定		返済額(月= 11~)
			11年目以降の月々の返済額
7	入力の決定		返済総額=
8	入力の決定		利息分=

例2：2500万円を、最初の10年は年利2%、それ以降は年利3.8%の30年(360ヵ月)ローンで借りた。ボーナス返済分に700万円を割り振ると、最初の10年までとそれ以降の月々の返済額/ボーナス返済額と、返済総額はいくらになるか。

	操作	表示	数値
1	AC 段階金利 段階金利	25000000	借入額?
		(ボーナス併用払いにする)	
			25,000,000

2	入 の 決 定	7000000	うちホーナル額?	7,000,000
3	入 の 決 定	2	利率%? ~10	2
4	入 の 決 定	3.8	利率%? 11~	3.8
5	入 の 決 定	360	返済月数?	360
6	入 の 決 定		返済額(月= ~10	66,531 10年目までの 月々の返済額
7	入 の 決 定		ホーナル月加算= ~10	155,711 10年目までの ボーナス返済額
8	入 の 決 定		返済額(月= 11~	78,316 11年目以降の 月々の返済額
9	入 の 決 定		ホーナル月加算= 11~	183,637 11年目以降の ボーナス返済額
10	入 の 決 定		返済総額=	37,239,492
11	入 の 決 定		利息分=	12,239,492

### 元金均等のローン計算(固定金利) 操作例

- 元金均等ローンは、毎回の返済額が異なるため、何回目の支払いが指定する必要があります。その方法として「年月指定」と「回数指定」の2通りがあり、どちらを使うかあらかじめ「設定」で選択します(「金融計算の設定」19ページ参照。初期設定は「年月指定」)。
- 「年月指定」のときは、初回支払年月と算出年月(求める年月)を入力します。

- 「回数指定」のときは、何回目の支払いか、回数を入力します。

なおボーナス分の返済に関しては以下のように計算しています。

- ボーナス回数の計算法について  
元金均等の場合

- 入力した月数の中にボーナス返済月(「設定」で変更可能。初期設定は1月〜7月)が何回含まれるかをボーナス回数としています。

返済月数が7回の場合の例

例1 初回支払い年月が「2009年1月」なら最終月の「2009年7月」までにボーナス返済月が1月と7月の2回含まれますのでボーナス回数は2回になります。

例2 初回支払い年月が「2009年2月」では最終月の8月までにボーナス支払い月が7月の1回しか含まれませんのでボーナス回数は1回になります。

また「回数指定」のときには「年月指定」のときと同様に計算ができるよう、入力項目に「初回ボーナスまで」が加わっています。上記の例1のように初回が「2009年1月」、つまり1回目がボーナス月のときは「初回ボーナスまで」に1を、また例2のように初回が「2009年2月」、つまり初回を1と数えて6回目の7月が最初のボーナス回るときは「初回ボーナスまで」に6を入力することで「年月指定」のときと同じ結果を得ることができます。

- ボーナス払い分の初回の返済額の計算法について  
元金均等の場合
  - ボーナス払い分の返済は本来は6ヵ月おきですが、初回のときは借入してから1～6ヵ月のいずれかになり、期間が短いときは支払いのうち利息分が減少します。例えば初回のボーナスまでが3ヵ月のとき初回の支払いでの利息分は6ヵ月のときの半分となります。

例1：1500万円を年利1.5%で借り、20年(240ヵ月)の元金均等返済で返済すると、初回支払日が2007年4月の場合、2009年3月の返済額と返済総額、利息分はいくらになるか。(支払いの年月を指定して計算)

	操作	表示	数値
1	<input type="button" value="AO"/> <input type="button" value="元金均等返済金利"/> 15000000	借入額?	15,000,000
2	<input type="button" value="入付決定"/> 1.5	利率%?	1.5
3	<input type="button" value="入付決定"/> 240	返済月数?	240
4	<input type="button" value="入付決定"/> 200704 (2007年4月を入力)	初回支払年月?	2007'04
5	<input type="button" value="入付決定"/> 200903 (2009年3月を入力)	算出年月?	2009'03
6	<input type="button" value="入付決定"/>	返済額(月=	79,453 2009年3月の 返済額
7	<input type="button" value="入付決定"/>	返済総額=	17,259,375 返済総額
8	<input type="button" value="入付決定"/>	利息分=	2,259,375 利息分

例2：1500万円を年利1.5%で借り、20年(240ヵ月)の元金均等返済で返済する。ボーナス返済に800万円を割り当てた場合、24回目の支払い時の返済額と返済総額、利息分はいくらになるか。(何回目の支払いか、回数を指定して計算)

- あらかじめ、返済時期の指定方法を「回数」に設定してください(「金融計算の設定」19ページ参照)。

	操作	表示	数値
1	<input type="button" value="AO"/> <input type="button" value="元金均等返済金利"/> <input type="button" value="元金均等返済金利"/> (ボーナス併用払いにする) 15000000	借入額?	15,000,000
2	<input type="button" value="入付決定"/> 8000000	うち <sup>ホ</sup> -払額?	8,000,000
3	<input type="button" value="入付決定"/> 1.5	利率%?	1.5
4	<input type="button" value="入付決定"/> 240	返済月数?	240
5	<input type="button" value="入付決定"/> 24	何回目支払い?	24
6	<input type="button" value="入付決定"/> 4 (初回支払いが4月、最初のボーナス月が7月にくるときなど)	初回 <sup>ホ</sup> -払まで?	4
7	<input type="button" value="入付決定"/>	返済額(月= (指定した回がボーナス月のときは、 "返済額(月+ボ=")	37,078 24回目の返済額
8	<input type="button" value="入付決定"/>	返済総額=	17,264,375 返済総額
9	<input type="button" value="入付決定"/>	利息分=	2,264,375 利息分

## ■ 年賦償還計算のしかた

年賦償還計算では、ローン返済時に金融機関などから発行される「償還表」(返済の明細表)に相当する計算をします。

### 年賦償還計算の注意事項

- 「金融計算のご注意」(6ページ)および「年賦償還で用いる計算法について」(23ページ)を、お読みください。
- 求める時期の指定は、「年月指定」と「回数指定」ができません。どちらを使うかあらかじめ「設定」で選択します(「金融計算の設定」19ページ参照。初期設定は「年月指定」)。
  - 「年月指定」のときは、初回支払年月と算出年月(求める年月)を入力します。
  - 「回数指定」のときは、何回目の支払いか、回数を入力します。

なお「ボーナス併用払い」でのボーナス回数および初回支払いのときの利息部分は、元金均等のローン計算と同様に計算しています(11ページを参照してください)。

### 初回支払い日に端日数がある場合

一般にローン計算のシミュレーションでは、ローンの借入日から初回の支払い日までの期間をちょうど1ヵ月と仮定していますが、実際には1ヵ月に満たない、あるいは1ヵ月をこえるなどの端日数分を考慮する必要があります。

本機は端日数を設定することにより、この部分を日割り単利で計算できます。端日数の設定については「金融計算の設定」19ページを参照してください。

## 年賦償還計算 操作例

例1：2007年4月に、年利2.5%の固定金利で3000万円を20年(240ヵ月)ローンで借りた。元利均等返済の場合、2009年3月の月々の返済額、利息分、元金分、返済後残高はいくらか。(支払いの年月を指定して計算)

- あらかじめ、返済時期の指定方法を「年月」に設定してください(「金融計算の設定」19ページ参照)。

	操 作	表 示	数 値
1	AC 年賦償還	固定→1段階→2	1
2	1 入力の回数 (固定金利を選択) 30000000	借入残高?	30,000,000
3	入力の利率 2.5	利率%?	2.5
4	入力の返済回数 240	返済月数?	240
5	入力の初回支払年月 200704	初回支払年月?	2007'04
6	入力の算出年月 200903	算出年月?	2009'03
7	入力の返済額	返済額(月=	158,970 2009年3月の 月々の返済額
8	入力の利息部分	利息部分=	57,769 利息分
9	入力の元金部分	元金部分=	101,200 元金分
10	入力の返済後残高	返済後残高=	27,628,371 返済後残高
11	入力の返済総額	返済総額=	38,153,008

例2：例1で、ボーナス返済に1000万円を割り当てた場合。

	操作	表示	数値
1	AC (年賦償還) (年賦償還) (ボーナス併用払いにする)	固定→1段階→2	1
2	1 (入込決定) 30000000	借入残高?	30,000,000
3	(入込決定) 10000000	うちボーナス額?	10,000,000

以降は、例1の手順3からと同じ操作をします。

例3：例1で、最初の10年は年利3.5%、それ以降は年利4%で借りて、ボーナス返済に1000万円を割り当てた場合。

	操作	表示	数値
1	AC (年賦償還) (年賦償還)	固定→1段階→2	1
2	2 (入込決定) (段階金利を選択) 30000000	借入残高?	30,000,000
3	(入込決定) 10000000	うちボーナス額?	10,000,000
4	(入込決定) 3.5	利率%? ~10	3.5
5	(入込決定) 4	利率%? 11~	4

以降は、例1の手順4からと同じ操作をします。

## ■ 預金(貯める)計算のしかた

定期預金/積立預金による受取額や、外貨預金の損益などを計算します。

### 預金計算の注意事項

- 複利計算は、一年複利、半年複利、一月複利を切り替えることができます(「金融計算の設定」19ページ参照)。
- 源泉分離課税率を0に設定すると、源泉分離課税を考慮しない計算を行うことができます(「金融計算の設定」19ページ参照)。
- 利息に発生する源泉分離課税以外の税金は計算時に考慮されません。
- 預入月数が複利計算の条件外の数字も入力し計算することができますのでご注意ください(算出される計算結果は参考値となることをご了承ください)。
- 源泉分離課税は、利息発生時に課税されるものと満期時に課税されるものがありますが、本機では満期時に課税されるように計算しています。

### 外貨預金の注意事項

- 外貨記号は、米ドル(\$)とユーロ(€)とポンド(£)を切り替えることができます(「金融計算の設定」19ページ参照)。
- 算出されるTTBおよび外貨での預金額・受取額は小数第2位未満を「切り捨て・切り上げ・四捨五入」のうち選択した設定(20ページ参照)で処理が行われて表示されません(初期設定は切り捨て)。

## 定期預金の計算 操作例

例1：100万円を年利1.5%（半年複利）の定期預金に3年(36ヵ月)預けたときの、受取額と利息はいくらか。（源泉分離課税20%）

	操作	表示	数値
1	<input type="radio"/> 定期預金 1000000	預金額?	1,000,000
2	<input type="radio"/> 1.5	利率%?	1.5
3	<input type="radio"/> 36	預入月数?	36
4	<input type="radio"/>	受取額=	1,036,681
5	<input type="radio"/>	利息=	36,681
			受取額(源泉分離課税を引いた値) 利息

例2：年利1.5%（半年複利）の定期預金で3年(36ヵ月)後に50万円受け取るには、預金額はいくらか。（源泉分離課税20%）

	操作	表示	数値
1	<input type="radio"/> 定期預金 <input type="button" value="▼"/> (預金額計算にする)	•預金額計算	
2	<input type="radio"/> 500000	受取額?	500,000
3	<input type="radio"/> 1.5	利率%?	1.5
4	<input type="radio"/> 36	預入月数?	36
5	<input type="radio"/>	預金額=	482,308
6	<input type="radio"/>	利息=	17,691
			預金額

## 積立預金の計算 操作例

例1：毎月10,000円ずつ、年利1.5%（半年複利）で3年間(36ヵ月)積み立てたときの、受取額と利息はいくらか。（源泉分離課税20%）

	操作	表示	数値
1	<input type="radio"/> 定期預金 <input type="radio"/> 定期預金 (積立預金にする) 10000	月々積立額?	10,000
2	<input type="radio"/> 1.5	利率%?	1.5
3	<input type="radio"/> 36	預入月数?	36
4	<input type="radio"/>	受取額=	366,736
5	<input type="radio"/>	利息=	6,736
			受取額(源泉分離課税を引いた値) 利息

例2：年利1.5%（半年複利）の積立預金で3年(36ヵ月)後に50万円受け取るには、積立額は月々いくらか。（源泉分離課税20%）

	操作	表示	数値
1	<input type="radio"/> 定期預金 <input type="radio"/> 定期預金 <input type="button" value="▼"/> (積立額計算にする)	•積立額計算	
2	<input type="radio"/> 500000	受取額?	500,000
3	<input type="radio"/> 1.5	利率%?	1.5
4	<input type="radio"/> 36	預入月数?	36

5	入の決定	月々積立額=	13,633 積立額
6	入の決定	利息=	9,184

### 外貨預金の損益の計算 操作例

例1：100万円をドル建てで、年利3%（単利）の外貨預金で3年間（36ヵ月）行う。預金時のレートが104円、受取時のレートが108円のとときの、受取額と損益はいくらか。（源泉分離課税20%）

	操作	表示	数値
1	AC 外貨預金損益 1000000	預金額？ 円	1,000,000
2	入の決定 104	TTS？ ￥→\$	104
3	入の決定 3	利率%？	3
4	入の決定 36	預入月数？	36
5	入の決定 108	TTB？ \$→￥	108
6	入の決定	預金額= \$	9,615.38
7	入の決定	受取額= \$	10,307.69 受取額(源泉分離課税を引いた値)
8	入の決定	受取額= 円	1,113,230
9	入の決定	損益= 円	113,230 損益

### 外貨預金の損益分岐の計算 操作例

例1：100万円をドル建てで、年利3%（単利）の外貨預金で3年間（36ヵ月）行う。預金時のレートが104円であったとき、受取時のレートがいくらであれば損失が出ないか。（源泉分離課税20%）

	操作	表示	数値
1	AC 外貨預金損益 外貨預金損益 (損益分岐計算にする) 1000000	預金額？ 円	1,000,000
2	入の決定 104	TTS？ ￥→\$	104
3	入の決定 3	利率%？	3
4	入の決定 36	預入月数？	36
5	入の決定	TTB= \$→￥	97.01 受取時のレート

### ■ 金融計算メモリーの使い方

本機は一般計算用のメモリー（MRC M+ M-）の他に、金融計算結果の数値を記憶する専用メモリーが8つあります。金融計算メモリーには、画面に“=”が点灯している金融計算の結果のみを登録することができます。

メモリーの種類

答えメモリー

差分メモリー

A, B, C, D, E, Fの各メモリー



メモリーへ登録するには

**メモリー** **メモリー** と押し、メモリーの種類を **▲** **▼** キーで選択後 **入力決定** を押します。

画面に“=”が点灯している金融計算の結果のみ登録できません。

メモリーを呼び出すには

**メモリー** を押し、メモリーの種類を **▲** **▼** キーで選択後 **入力決定** を押します。

メモリー内容のうち呼び出して使えるのは数値部分のみであり、金融計算でも一般計算でも使えます。

「答えメモリー」を使うには

「答えメモリー」には、画面に“=”が点灯している金融計算の結果が自動的に登録されます。登録操作は必要ありません。(計算の途中で **AC** などを押して中断すると、その時点で表示されていたデータが保持されます。)

**例** ローン計算を行い、返済総額が表示されている場合

操 作	表 示
1) (ローン計算の結果画面)	返済総額= 15'473.
<b>メモリー</b> (答えメモリーの呼び出し)	返済総額   答 15'473.

**例** 左記の「答えメモリー」に2万円を足す場合

操 作	表 示
1) <b>AC</b> <b>メモリー</b> <b>入力決定</b> <b>+</b> 20000 <b>=</b>	35'473.

「A～Fのメモリー」を使うには

「A～Fのメモリー」には、画面に“=”が点灯している金融計算の結果のみ登録できます。**メモリー** を押し、**▲** **▼** で選択し、**入力決定** を押します。

**例** 返済総額を「Cメモリー」に登録する場合

操 作	表 示
1)	返済総額= 15'473.
<b>メモリー</b> <b>メモリー</b> <b>▼</b> <b>▼</b> <b>▼</b> (Cメモリーを選択)	+   C 0.
現在のCメモリーの数値が表示されます(上記の例では0)。	
2) <b>入力決定</b> (Cメモリーへ登録)	返済総額 →   C 15'473.

例) 上記の「Cメモリー」を呼び出して借入額に入力する場合

操 作	表 示
1) AC 固定金利	借入額? 0.
2) <input type="button" value="X操作"/> <input type="button" value="C"/> <input type="button" value="C"/> <input type="button" value="C"/> <input type="button" value="C"/> (Cメモリーを選択)	返済総額   C 15473.
3) <input type="button" value="入力決定"/> (メモリーの呼び出し)	借入額? 15473.

「差分メモリー」を使うには

「差分メモリー」とは、最初に「差分メモリー」に登録されている値と画面に表示されている値の差を計算します。

例) 返済総額を「差分メモリー」に登録する場合

操 作	表 示
1)	返済総額= 10000.

(差分メモリーを選択)

→ | 差  
0.

2)

(差分メモリーへ登録)

返済総額 → | 差  
10000.

(C キーを押すともとの結果画面に復帰し、継続して金融計算を行えます)

例) 次に計算した返済総額と上記の「差分メモリー」との差を計算する場合

操 作	表 示
1)	返済総額= 30000.
<input type="button" value="X操作"/> <input type="button" value="C"/> (差分メモリーを選択)	返済総額   差 10000.
2) <input type="button" value="入力決定"/> (差分メモリーの呼び出し)	返済総額= (差) 20000.

返済総額 = (差) : 「差分メモリー」の値との差

- メモリー登録時には目安として漢字のメッセージもあわせて保存されますが、メッセージの長さによってはメモリー操作の際に右端部が上書きされる場合があります。

ボーナス分借入差  
10000.

(メモリー登録時の表示例)

## ■ 設定のしかた

### 金融計算の設定

#### 設定の注意事項

- 設定値の入力を誤ると、金融計算が正しく行えなくなりますのでご注意ください。
- 途中で設定状態を解除すると、途中まで変更した設定はもとに戻ります。
- 将来的な制度の変更によっては、本機で対応しきれなくなる場合もあります。あらかじめご了承ください。

操 作

表 示

- 1) **AC** (設定) と押します。

ローン 定期 積立 外貨金利 年額償還 メモリ 設定 ◀▶  
◀ 淡 濃 ▶  
CASIO

- 2) **◀▶** キーを使ってコントラストを調節します。

- 3) **入力決定** を押すと、設定項目が表示されます。数字キーや **▲ ▼** キーを使って設定します。
- 4) **入力決定** を押すと、次の設定項目が表示されます。
- 5) 「設定完了!」と表示されるまで、3～4を繰り返します。

## 設定項目一覧

設定できる項目は以下の通りです。

金融計算の種類	表示	選択可能値	初期値	設定内容
コントラスト調節	◀ 淡 濃 ▶	—	—	◀▶ キーを使ってコントラストを調節します。
ローン、年賦償還	設定期間 1 ~	1 ~ 99	10	段階金利の当初金利の期間を年単位で設定します。
定期・積立	1 2 12 回複利	1, 2, 12	2	定期預金・積立預金の年複利回数を設定します。
定期・積立 外貨単利	課税率%	0 ~ 100 (小数含む)	20	源泉分離課税率を設定します。
年賦償還	端日数	0 ~ 62	0	借入日から初回の支払日までの日数を考慮した補正を行うためのものです*。0のときは補正を行いません。
ローン、年賦償還	年月→1 回数→2	1, 2	1	元金均等、年賦償還で、返済時期の入力のしかたを設定します。 1 年月で入力する 2 回数で入力する
外貨単利	\$→1 €→2 £→3	1, 2, 3	1	外貨預金の通貨を設定します。 1 ドル 2 ユーロ 3 ポンド
全ての金融計算	捨→1 上→2 四→3	1, 2, 3	1	表示される計算結果の最下位の処理を設定します。 1 切り捨て 2 切り上げ 3 四捨五入
ローン、年賦償還	ボーナス支払月	1-7 ~ 6-12	1-7	▲ ▼ で支払月を「1-7, 2-8, 3-9, 4-10, 5-11, 6-12」の中から選びます。

\* 端日数の入力例（計算法については「年賦償還で用いる計算法について」23ページを参照してください）

借入日から1ヵ月後に初回の返済日がある場合→0：  
補正を行いません。

<借入日から1ヵ月以内に初回の返済日があるとき>  
借入日から10日後に初回の返済日→10：  
初回の利息分が1ヵ月分から10日分になり、少なくなります。

<借入日から1ヵ月後以降に初回の返済日があるとき>  
借入日から1ヵ月と10日後に初回の返済日→40  
(ここでは1ヵ月を30日としてください)：  
初回の利息分が10日分だけ多くなります。

なお、金融機関によっては端日数を“両端入れ(借入日を日数に加える)”で取り扱っております。本機仕様は“片端入れ(借入日は日数に加えない)”対応ですので、両端に合わせるには入力の際に1を加えてください。

## 初期化のしかた

各種設定をすべて初期化します。

- 電池の交換後は必ず初期化を行うようにしてください。

操 作 表 示

- 1) (A) を押し、その後 (入力決定) を約2秒間押し続けます。



- 2) (1) (入力決定) と押すと、初期化を行います。

- 初期化をやめるには、(AC) を押します。

# 一般的な計算のしかた

新たに計算を始めるときは **AC** を押します。

## ● 計算例

4 - 6 = -2	4 <b>[-]</b> 6 <b>=</b>	
(1+2) ÷ 3 × 4 - 5.5 = -1.5	1 <b>+</b> 2 <b>÷</b> 3 <b>×</b> 4 <b>-</b> 5.5 <b>=</b>	E
9999999999999999 + 1 = (桁オーバーエラー)	9999999999999999 <b>+</b> 1 <b>=</b> <b>AC</b>	
表示の小数点は1兆の単位を示します。		
2 × (-3) = -6	2 <b>×</b> 3 <b>[-]</b> <b>=</b>	
<b>定数計算</b>		
12 + 23 = 35	23 <b>+</b> <b>+</b> 12 <b>=</b>	K
45 + 23 = 68	45 <b>=</b>	K
78 + 23 = 101	78 <b>=</b>	K
7 - 5 = 2	5 <b>[-]</b> 7 <b>=</b>	K
2 - 5 = -3	2 <b>=</b>	K
2 × 12 = 24	12 <b>×</b> <b>×</b> 2 <b>=</b>	K
4 × 12 = 48	4 <b>=</b>	K
45 ÷ 9 = 5	9 <b>÷</b> <b>÷</b> 45 <b>=</b>	K
72 ÷ 9 = 8	72 <b>=</b>	K

## パーセント計算

100の5% = 5	100 <b>×</b> 5 <b>%</b>
100の5%増し = 105	100 <b>×</b> 5 <b>%</b> <b>+</b>
500の20%引き = 400	500 <b>×</b> 20 <b>%</b> <b>[-]</b>
30は60の50% → 50	30 <b>÷</b> 60 <b>%</b>
12は10の20%アップ → 20	12 <b>+</b> 10 <b>%</b>
利益率を売価の25%と見た場合、仕入価格(原価)120円の品物の売価と利益額は？	売価 → 160 120 <b>+</b> 25 <b>%</b> 利益 → 40 <b>=</b>

## 独立メモリー

80 × 9 = 720 (小計)	<b>MRC</b> <b>MRC</b> 80 <b>×</b> 9 <b>M+</b>	M
-) 50 × 6 = 300 (小計)	50 <b>×</b> 6 <b>M-</b>	M
<u>20 × 3 = 60 (小計)</u>	<u>20 <b>×</b> 3 <b>M+</b></u>	M
計) 480 (合計)	<b>MRC</b>	M

\*1 独立メモリーをクリアーします。

\*2 独立メモリーに数値を加えます。

\*3 独立メモリーから数値を引きます。

\*4 独立メモリーに記憶されている数値を表示します。

## 修正の例

× 2+3 → ○ 2+4 = 6	2 <b>+</b> 3 <b>[-]</b> 4 <b>=</b>
× 2+... → ○ 2-7 = -5	2 <b>+</b> <b>[-]</b> 7 <b>=</b>
× 122 → ○ 123	122 <b>[-]</b> 3 <b>=</b>

## 付録

### ■ 年賦償還で用いる計算法について

本機で計算できる償還に関する各計算法は金融機関ごとに特に違いが大きい部分です。本機では以下の計算を行っていますのでご注意ください。

本ページの利率は入力値の[利率]を100で割った値を用いてください。

- 端日数 [ ]内は設定した値です。
- 端日数が[0]の場合(借入日と初回返済日がちょうど1ヵ月の場合)

$$\text{初回の利息分(補正なし)} = \text{借入金額} \times \frac{\text{利率}}{12}$$

- 端日数が[1 ~ 30]の場合(借入日から初回返済日が1ヵ月未満の場合)

$$\text{初回の利息分} = \text{借入金額} \times \text{利率} \times \frac{\text{端日数}}{365}$$

- 端日数が[31 ~ 62]の場合(借入日から初回返済日まで1ヵ月以上の場合)

$$\text{初回の利息分} = \text{初回の利息分(補正なし)} + \text{借入金額} \times \text{利率} \times \frac{\text{端日数} - 30}{365}$$

#### 消費税計算(税率5%の場合)

税込み価格105円のとき、

105

税抜

税抜き価格=100円、

税

税額=5円

を繰り返し押すと、税抜き価格と税額が繰り返し表示されます。

税抜き価格100円のとき、

100

税込

税込み価格=105円、

税

税額=5円

を繰り返し押すと、税込み価格と税額が繰り返し表示されます。

#### 消費税率の確認

%

税

#### 消費税率の変更

を押した直後に  を約2秒間押し続けます。

現在設定されている税率が表示されるので、新しい税率を入力し  を押します。

## ボーナス併用払いに特有の計算

- ボーナス払い分の毎回の返済額

$$R : \text{利率(半年)} = \frac{\text{年利}}{2}$$

B : ボーナスによる返済回数

M : 初回支払い月から最初のボーナス月までの月数  
[初回ボーナスまで?]

ボーナス返済額 =

$$\text{借入残高(ポ)} \times \frac{R \left(1 + \frac{M}{6} R\right) (1 + R)^{(B-1)}}{(1 + R)^B - 1}$$

- 段階金利での2段階目のボーナス分返済額

$$R : \text{1段階目の利率(月)} = \frac{\text{1段階目の利率}}{12}$$

$$R' : \text{2段階目の利率(月)} = \frac{\text{2段階目の利率}}{12}$$

M : 初回支払い月から最初のボーナス月までの月数  
[初回ボーナスまで?]

N : 2段階目でのボーナス返済回数

2段階目のボーナス返済額

$$= \frac{2R' (1 + (6 - M)R + MR') (1 + 6R')^{N-1}}{(1 + 6R')^N - 1}$$

## ■ 入力可能範囲

入力項目	入力可能範囲
借入額?	1 ~ 999999999999
利率%?	0.0001 ~ 200 (0.0001刻み)
返済月数?	1 ~ 1200
うちボーナス額?	0 ~ 999999999999 「うちボーナス額」が「借入額」より大きいとエラーになります。
ボーナス月加算?	1 ~ 999999999999
初回支払年月?	1901'01 ~ 2099'12 設定: 「年月」時、「初回支払年月」と「算出年月」の差が「返済月数」を超えるとエラーになります。
算出年月?	1901'01 ~ 2099'12
何回目支払い?	1 ~ 1200 設定: 「回数」時、「何回目支払い」が「返済月数」より大きいとエラーになります。
返済額(月)?	1 ~ 999999999999
初回ボーナスまで?	1 ~ 6 初回ボーナス払いまでに要する支払い回数 (例: 初回支払いが2005年3月で、最初のボーナス払いが2005年7月のとき→5) 設定: 「回数」時、「初回ボーナスまで」で指定した数値が「返済月数」より大きいとエラーになります。
借入残高?	1 ~ 999999999999
預金額?	1 ~ 999999999999



預入月数？	1 ~ 1200
受取額？	1 ~ 999999999999
月々積立額？	1 ~ 999999999999
TTS？	0.00000000001 ~ 999999999999
TTB？	0.00000000001 ~ 999999999999

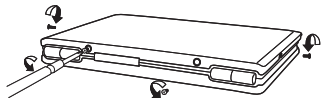
## ■ 電池交換のしかた

本機の電源には、リチウム電池(CR2025)を1個使用しています。電池が消耗すると、表示が薄くなります。その場合は、なるべく早く電池を交換してください。

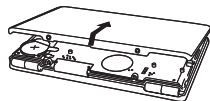
電池交換をすると、前回入力した数値と各種設定が初期化されます。

- 本機が正常に使用できても、5年に一度は必ず電池を交換してください。

1. 電源を切り、上部ケースの両サイド2箇所と背面2箇所のネジをドライバーで外します。

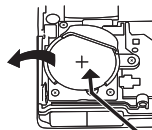


2. 上部ケースの背面側を少し持ち上げ、前方に押し出して出し、取り外します。背面側のネジ穴の上を片方ずつ持ち上げると取り出しやすくなります。

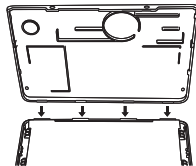


注意：ケース内部の部品には、触れないようにご注意ください。

3. 電池の脇の穴にドライバーなどを差して電池を押し上げ、古い電池を取り外します。



4. 新しい電池の表面を、乾いた布でよく拭きます。
5. 電池の⊕側(平らな側)を上にして、電池を入れます。
6. 上部ケース手前にある4箇所ツメ(凸部)を凹部に差し込んだあと、上から「パチン」と音がするまで押さえ、上部ケースを閉じます。



7. 上部ケースの両サイド2箇所と背面2箇所のネジをドライバーで留めます。

## ■ 主な仕様

型	式	BF-480		
電	源	リチウム電池(CR2025)1個		
電	池	寿命	1日1時間使用時	約2年
			電源OFFで放置時	約5年
消	費	電	力	0.002W
使	用	温	度	0℃～40℃
大	き	さ	開いて	
			幅118×奥行162.5×厚さ6.2mm	
			閉じて	
			幅118×奥行81.5×厚さ13.8mm	
質	量	115g (電池込み)		

※ 電池寿命は、新品の電池を使用して周囲温度が20℃の場合です。使用環境や使用方法、使用する電池によって寿命が変わることがあります。

オートパワーオフ機能：約10分で自動電源OFF

ムダな電力消費を防ぐため、一定時間キーを押さないでいると、自動的に電源が切れます。Ⓐを押すと再び電源が入ります。